5. 健康経営戦略マップ

作成年:2026年4月

健康投資

◆生活習慣予防
- ・健康診断の充実
- ・健診前2か月チャレンジ
- ・健康情報の展開
- ・事後措置フォローの充実
- ・特定保健指導
- ・運動機会の提供
- ・ヘルシーランチの提供

◆メンタルヘルス対策
- ・ストレスチェック
- ・メンタルヘルス研修
- ・メンタル休業者の復職支援
- ・外部相談窓口の設置

◆女性・高齢者への健康施策
- ・健康講話
- ・体力測定会

従業員の健康課題

◆健康改善行動が不足
◆生活習慣課題が多い
◆メンタル不調による パフォーマンス低下

健康投資の効果

健康投資施策の取り組み状況に関する指標	従業員の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
ストレスチェック実施率	喫煙率	職場のいきいき向上
習慣改善PGM参加率・完了率	長時間労働状況（人・時間）	個人のいきいき向上
イベント参加率	肥満解消率	傷病欠勤率低減（身体・メンタル）
特保指導実施率	疾病予備軍コントロール率	メンタル新規発症者数低減
健診有所見者事後措置実施率	ストレスチェック場環境改善指標	メンタル再発率低減

職場風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSCなど
HPで社長からのメッセージ、社内報、委員会での定期的な呼びかけで健康経営の取り組みを伝えている。	健康経営推進責任者を社長とし、全社管理本部長が安全健康環境部・人事と連携し体制を構築。また、健保組合や系列会社とともに協働。	社内外に相談窓口を設置。社内では産業医、看護師・保健師を配置。安全衛生委員会や社内報での発信を通し、組織的支援を強化している。

目標年:2030年

KGI

◆健康リテラシーの向上　行動変容ステージの実行期・維持期率25%
◆生活習慣病予防と健康増進　有所見率34%
◆メンタルヘルス対策の強化　アブセンティズム 1未満

健康経営の目標

誰もが、いつまでもイキイキと安全で安心して「働きたい」と思える会社を目指す

健康経営の推進方針

①永く健康に働ける体づくり支援と環境改善
②疾病予防と重症化防止支援
③働く人の負担を軽減する制度設計と復職支援

経営方針

全従業員が心身ともに健康で、安心していきいきと活躍できる職場であり続けるための職場環境・働き方の継続的な課題抽出と対策実施